

教材名	すあしにサンダルの天使 マザーテレサ	教科書	光文書院 他	学年	6年
内容項目	よりよく生きる喜び 学研は「勤労、公共の精神」	よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びをかんじること。			
内容項目のとらえ方 (子どもの実態を踏まえ)	「マザーテレサの生き方から考えたことは何ですか」といった問いかけでは決まり切った答えが続出するのではないか。子どもたち自身が自分の生き方を重ねながら、マザーテレサの生き方を感じる機会をつくりたい。				

授業の展開

子どもたちの活動	指導上の留意点
1, 物語を読む。 読んでいてわかりにくい箇所については質問する。	マザーテレサについて、十分に理解できるように、テレビ番組「知ってるつもり」(YouTube版)などを活用し、できれば教科書の中身を補強する部分を中心に編集して子どもたちに見せる。(時間的な制約も考慮して)
2, 「知ってるつもり」(YouTube版)を観て 読んだ内容を深く理解する。	マザーテレサはたくさんの「言葉」を残していることを伝える。 子どもたちに自由に考えを出させる。その後正解を伝え、その意味を考える。
3, 次のマザーテレサの有名な言葉で、括弧内に入る言葉を考える。 「愛の反対は（　）ではなく、（　）である。」	マザーテレサの言葉を事前に選んでおく。文章が短く簡潔なものをたくさん紹介する。 言葉を読んで、思い浮かんだ情景など、簡単でいいので書かせていく。
4, マザーテレサの言葉を読み、一番好きな言葉を選び、その理由や、その言葉を読んだときに心に浮かんだ自分の経験や思い出についてワークシートに書く。	

マザーテレサの言葉

- 私たちのしていることは大海のひとしづくに過ぎません。だけど、私たちがやめたら確実に一滴が減ります。
- 人生はひとつのチャンス。人生からなにかをつかみなさい。
- 笑ってあげなさい。笑いたくなくても笑うのよ。笑顔が人間に必要な。
- 愛の反対は憎しみではなく無関心である。
- 今、この瞬間幸せでいましょう。それで十分です。その瞬間瞬間が私たちの求めているものすべてであって、他には何もいらないのです。
- あたたかい微笑み。妻に夫に子どもに。そしてすべての人に微笑みかけなさい。微笑みは愛を育てます。
- 貧しいことは美しいことです。

友だちの笑顔が浮かんだ

おこづかいなくなったけど大丈夫！

5, 選んだ言葉と、その時心に浮かんだことを発表する。

オープンエンドで終わる。